

自動車整備の最新がわかる

ANZEN NEWS

2008

1

VOL.38

SAFETY

ANZEN

CHARGE

安全自動車90周年の歴史はお客様が作ってくださった歴史です。
これからもお客様に愛され、必要とされる企業になるべく努めてまいります。

新春放談 中谷良平社長に訊く

—新年おめでとうございます。2008年の指針も含め、新年を迎えての抱負をお願いします。

中谷「我々の意識、そしてサービスのレベルを更にアップさせ、お客様の信頼をいただくよう努めてまいります。3年前より取組んでおります社内改革も『ホップ・ステップ・ジャンプ』の『ステップ』の段階になってきたと考えております。仕組み作りはステップの段階に入ったと思いますが、究極の目的である『人の意識』ならびに『行動の改革』は未だ緒に就いたばかりで、一日も早くお客様から信頼される人間集団になってまいらねばなりません」

—今年、安全自動車は創業90周年を迎えますがこれまでの歴史を振り返っていかがですか。

中谷「先輩諸兄が築いて下さった財産の基、社員全員で一所懸命に仕事をさせていただき、多くのお客様のご支援をいただいた結果、90年の歴史を刻むことができました。90年を振り返ってみますと関東大震災、太平洋戦争、そして敗戦と大変な出来事がありました。戦後もいろいろなことがありましたが、その度に多くの方が助けて下さいました。安全自動車の90年の歴史はお客様が作って下さった歴史で、感謝いたしております」

—安全自動車は「モノづくりの企業」としての歴史がありますね。

中谷「戦前には『日光号』という車も造りました。また、戦後はバスボディも製作しておりました。戦後の仕事がない時には時計等を製造していたこともあります。この伝統は今も色濃く残っていると思います。したがって整備機器でもオリジナル商品、オンリーワン製品の開発に向けて日々、努力しています。“お客様の声をカタチにする”ことをスローガンにしています。即ち、お客様が困っておられる事を聞かせていただき、その事を解決する術を考え、それに必要な道具を開発することです。商社機能だけでは生き残ることができません。メーカー機能を強化し、お客様から必要とされる企業になることが重要と思っています」



—今後の整備業界についてどのように見えていますか。

中谷「20世紀最高の発明品である自動車は、今日の社会に於いて必要欠くべからざる交通手段です。今日、保安と環境保全の面から整備工場が果たす役割は大変重要なものがあります。しかし、車の進化に伴い、お客様が求めるものも変わってきていると思います。お客様が求められている事は一人ひとり違いますから、それを適確に判断し、提供することが重要になると思います」

—最後にお客様へのメッセージをお願いします。

中谷「新年おめでとうございます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。また、昨年は大変お世話になりました。日頃、皆様方からいただいているご好意に応えられるよう、より進化しなければならないと思っております。そのために仕組みを変えて社員一人ひとりが意識を改め、お客様に愛される企業となるべく努力をしております。また、皆様方のご叱責をいただきながら少しでも期待に応えられるよう努めてまいります。今日あるのは取引先様及びお客様のお力添えだと感謝申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます」



北海道スバル株式会社 室蘭店

室蘭市寿町3-20-4
TEL 0143-44-5111

北海道スバル株式会社の総社員は500名（サービス部165名）、拠点数は24店舗、BP工場は5店舗を保有しています。年商は通期で180億円を予想（07年4月～08年3月）、サービス売上げは上期（07年4月～9月）で15億3,000万円。年間入庫台数は105,000台、車販は新車7,000台、中古車5,000台を通期で見込んでいます。昨年8月に移設・リニューアルオープンした室蘭店は、室蘭、登別、伊達の各市をカバーする重要な拠点です。新車販売の目標は年間650台、車検なども含むサービス入庫は1700台が目標です。室蘭店のスタッフは総勢25名（サービス9名）、店長の斉藤さんは「リニューアルをきっかけに、お客様が気軽に訪れる店づくりを目指していく」と、社員一丸となって地域に密着したサービスを展開していく意気込みを語って下さいました。

いま注目!
のジョブ訪問



サービス部品部
部長
沼田 則男さん



室蘭店
工場長
尾田川 利夫さん

移動不要のハイブリッドテスターで検査効率が大きく向上

■“感謝デイ”の無料点検と“保証延長プラン”の推進で入庫促進
サービス売上げの向上のため、北海道スバル株式会社では電話や葉書で車検・法定点検などのお知らせをしており、利用できるサービスを分かりやすくご案内しています。また、新車ご購入のお客様が、初回と2回目の車検時に加入できる保証延長プランへの加入を推進しています。金額は15,000～30,000円で、メーカー保証に準じたものになっています。恒常的な入庫誘引策としては、10項目程度の点検を無料で行う“SUBARUお客様感謝デイ”“スバル愛車チェック”などを行っています。購入後のお客様さへのアフターフォローも万全で、安心して任せられるサービスになっています。

■1台あたり約20分の時間短縮!検査ラインを絶賛



ハイブリッドテスター導入によって
1台あたり約20分の時間短縮を実現!

室蘭店の整備工場は、リニューアルにあたりすべての機器をANZENが納入させていただきました。主な製品の導入理由について、元メカニックでサービス部長の沼田さんにお訊ねしました。「『ハイブリッドテスター』は、一度載せればクルマを動かす必要がほとんどなく、即検査に入れる点が効率に寄与すると判断し、導入を決めました。『多軸フリーローラー』はお客様の9割以上が4WD車ですので不可欠なシステムですし、『スクリーン方式手動ヘッドライトテスター』はスクリーンが見やすいですね。それに上向きとすれ違いビームがスイッチ一つで切り換えられるのも評価しています」。

実際の使用状況について工場長の尾田川さんは「以前の分離型の車検ラインと違い、『ハイブリッドテスター』は検査項目ごとにクルマを動かす必要がありません。検査終了まで、1台あたり15～20分の短縮となっており、いかに効率に寄与したシステムかが分かります」と、おっしゃっていました。

さらに「多軸フリーローラー」の設置で、4WD車の検査時間が20分以上短縮されたことについては、「例えば5台入れると100分以上の時間短縮につながるわけですから大きいですね。簡易型と比べ、セッティング

の手間が省けますからね」（尾田川さん）。また、入庫する2台に1台はすれ違いビーム測定ありとのことで、「ヘッドライトテスター」のスイッチ一つで測定が切り換えられる仕組みに、最大の評価をいただきました。

■メカニックのニーズに応えた機器類のラインナップで作業の効率化を実現!



ホイールを傷つける心配がなく、
短時間での脱着作業を可能にした
クラシックプラス

バトラーのタイヤチェンジャー、「クラシックプラス」を選択した理由については、「インチアップのクルマの増加に対応するための措置ですが、ホイールを傷つける心配なくメカニックが本来の作業に集中できるのがうれしいですね。作業効率をスローガンにしても、作業環境を整えないと難しいですからね」（沼田さん）。実際に使用しているメカニックの方は、「以前は17、18インチに対応できず外注に出していました。我々現場から導入を依頼したのですが、今では大口径のホイールでも傷つける心配なく、短時間で簡単に脱着作業ができるようになりました」と語ってくれました。最後にリフトについて語っていただきました。「実はリフトは当社の他店で導入済みだったので、使い勝手の良さは聞いていましたし、ANZENさんも自信をもって推奨してくれたので導入しました」（沼田さん）。「『アルネオリフト』は主に車検・点検整備に、『マルチリフト』はクイックサービスに使っています。従来のリフトは乗り入れ口が高く、車高の低い最近のクルマを載せるときは、ガレージャックで持ち上げてゆっくり載せていました。なにしろ載せるだけで15分ぐらいいかかりましたからね。今ではスムーズに入るので夢のようですよ」と、尾田川さんは設置された機械すべてのパフォーマンスに賞賛の言葉を並べてくださいました。



メカニックに好評のマルチリフトは主に
クイックサービスに使用

株式会社京葉興業 ケーヨーテクノサービス

いま注目!
のジョブ訪問

千葉縣市川市原木2474-7
TEL 047-329-7020

ケーヨーテクノサービスは、廃棄物処理会社を母体に複数の運送部門などを束ねる株式会社京葉興業の関連事業所の一つで、大型トラックから小型乗用車まで扱う民間指定工場です。昨年3月に東京都江戸川区から千葉県市川市に整備工場を移転し、新工場を設立しました。ケーヨーテクノサービスの社員は11名（メカニック10名、事務1名）で、年間1億6,000万～1億8,000万円の整備事業での売り上げを目指しています。「車に関するすべてのことをトータルプロデュースしていく」と話す工場長の岩井さんは、「まず新しいお客様に入庫していただき、優れたサービスを提供してお客様にご満足いただく。そして、次の入庫でも当工場を選んでいただいて、新たなお客様を確実にリピーターとして獲得していきたい」と、新天地でのさらなる顧客開拓に向けて独自のサービスを展開していく考えです。



工場長
岩井 忠行さん



検査員
鈴木 信彦さん



メカニック
真下 誠さん

全種のツインパワーリフト導入で、安全で効率のよい作業を実現

■お客様にわかりやすい、目に見えるサービスで顧客獲得

入庫促進策について、岩井さんにお訊ねしました。ケーヨーテクノサービスでは、入庫した小型車にはオリジナルのボディコーティングを施し、大型車には洗車（水垢落とし等）のサービスをしています。「独自のサービスを展開していく中で、整備するメカニックの技術力は、お客様にわかりやすいアピールがしづらいところです。当社を選んでいただくためには、しっかりした整備に加えて、一目でわかるサービスを提供していかなければいけないと思っています。そのため、入庫したすべてのクルマを最高の状態でお返しすることについては、スタッフ一同いかなる時でも決して妥協することはありません」と熱く語って下さいました。「美しくなったクルマを見てお客様は驚いていらっしゃるし、喜んでいただいています」と、サービスは好評のようです。さらに、大型整備工場では類を見ないほど清潔に保たれた施設内では、細やかなサービスが随所に行き届いています。仮眠をとることもできる休憩室や、落ち着いた雰囲気の出待ちスペースが完備されており、外には工場長手作りのウッドデッキが設置されています。すべては「お客様の待ち時間が快適なものであるように」という心のあらわれです。

■徹底的な製品検討の末、ANZENのツインパワーリフトを選定



工場長絶賛の4柱リフトは用途に合わせて使い分けが可能

工場のレイアウトからすべてをトータルプロデュースした岩井さんがまず考えたのが、必要な機器の選定でした。「様々な会社のカタログや資料を見て機器の検証をしましたが、私のイメージにマッチした製品が、ANZENさんの『ツインパワーリフト』でした。同じような製品は他社にもありますが、ANZENさんの4柱タイプの『ツインパワーリフト』はシリンダーの移動距離が大きいので、2t車を2台同時に整備できると考えたのです。それに、以前3柱リフトで4軸車をリフトアップした時に、エアサス車用のペローズを引っ掛けてしまったことがあったので、作業

をより安全に効率良く行うために、2柱・3柱・4柱タイプのすべての機種を導入しました。低床タイプのバスやトラックの乗り入れもラクですからね」岩井さんは機能の良さだけでなく、ANZENの営業対応も評価していただきました。「例えば車種によってジャッキポイントが違う点を相談したら試作品のアタッチメントを作ってくれるなど、親身になって解決しようとしてくれる姿勢が嬉しかったですね」。「ツインパワーリフト」の使用頻度が高いというメカニックの真下さんは「やはり、リフトアップ後に床面がフルフラットになるので作業しやすいですね」と使い勝手を評価していただきました。

■ラインマスターと全自動タイプのヘッドライトテスターを設置して高効率性を追及

ケーヨーテクノサービスでは、将来の車検オンラインシステム導入を見据えて、車検ラインに「ラインマスター」を設置しました。「ラインマスター」を実際に使用している検査員の鈴木さんは、「以前に比べて1台当たり10分以上の時間短縮につながっています。何よりもモニターに表示された数字がそのまま自動印字されるので助かっています。記録簿の手書き作業が不要ですし、正確ですからね」と高い評価をいただきました。また、「ヘッドライトテスター」は画像処理方式の「全自動ヘッドライトテスター」を設置しています。「『ヘッドライトテスター』は、高効率化を条件にANZENさんに相談し、薦めてもらったものを設置しました。取り扱いがしやすく、順調に作業できています」（岩井さん）。場所も設備も一新された新工場では、工場長をはじめメカニック全員のさらなる発展に向けた熱い思いが伝わってきました。



全自動式ヘッドライトテスターは検査の
時間短縮に貢献



運転席に座ったままモニター画面で
測定結果が確認可能なラインマスター

モデルチェンジ

大好評のAHWシリーズがモデルチェンジ! 選べる豊富なラインナップ 高圧温水洗浄機

AHWシリーズ

高効率ボイラーが安定した温水を維持し、あらゆる洗浄に対応します。
お客様のニーズに合った洗浄機をお選び下さい。

	AHW-908S	AHW-1008A	AHW-1108S	AHW-1508S	AHW-1508A	AHW-2008S
吐出圧力 (MPa)	7.0 (約 70kgf/cm ²)	9.0 (約 90kgf/cm ²)	7.0 (約 70kgf/cm ²)	8.0 (約 80kgf/cm ²)		7.0 (約 70kgf/cm ²)
吐出量 (l/h)	900	1000	1100	1500		2000
モーター (kW)	1.5 (2PS)	2.2 (3PS)	2.2 (3PS)	3.7 (5PS)		5.5 (7PS)



AHW-1508A

AHW-1508S

モデルチェンジ

バトラー製エアモーター搭載タイヤチェンジャーがパワーアップしました! クラシックプラスFI AXスペシャル/エアコンビFI AXスペシャル

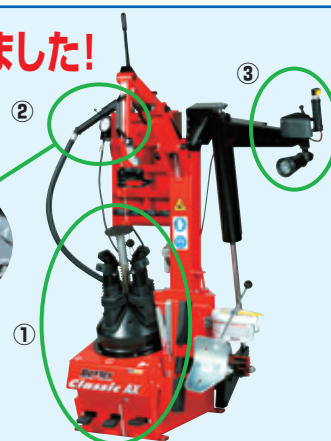
BU10231S1AX / BU10450S1AX

従来モデルとAXモデルにおける変更点

- ① チューリップクランプ部が従来より手前にスライドして作業性が向上
従来に比べて力を入れやすい位置になり、作業性が向上しました。
- ② 新型インフレーター搭載
ノズルタイプになり、あらゆるホイールサイズへの対応が可能になりました。
- ③ 新型プラスデバイスキット搭載 (クラシックプラスのみ)
設定ハンドルがついて、作業者がローラーの角度を任意に設定できるようになり、より確実に
ビードを押さえることが可能になりました。小口径から大口径まで、幅広いホイールに対応します。



インフレーター使用時



クラシックプラスFI AXスペシャル

新発売

1台のホイールドーリーで複数のタイヤ脱着が可能に! 作業の幅を広げます タイヤパレット

AWD-TP

タイヤの脱落を防止する安全機構付き。タイヤパレットを
ホイールドーリーで上昇させる際には、自動的に位置決めフック
がホイールドーリーにかかり、安心して作業ができます。



積み重ね
収納可能



トピックス

情報満載!『ANZEN Web』がリニューアルします!

詳しくはホームページをご覧ください!

ANZEN

で

検索

<http://www.anzen.co.jp>



保守点検のおすすめ

ANZEN 製品を長くご活用いただくため、保守点検サービス (有料) のご利用をおすすめします。
お近くの営業マンまでお問い合わせください。

24時間サービス体制

ANZEN 製品を「安心」してご利用いただくために、24時間サービス (ボイスワープ) 対応をいたしております。営業時間外、および
休日におけるサービス電話受付ができます。担当の営業所の電話に連絡していただければできる限り迅速な対応をいたします。

ANZENカスタマーサービス

☎ 0120-01-6361

当社の製品およびサービス、その他に関するお問い合わせは左記のフリーダイヤルまでお気軽にどうぞ。
受付時間: 月~金 (AM9:00~PM5:00)

ANZENホームページ

<http://www.anzen.co.jp>

ホームページ「ANZEN Web」ではANZENの最新情報を提供しています。